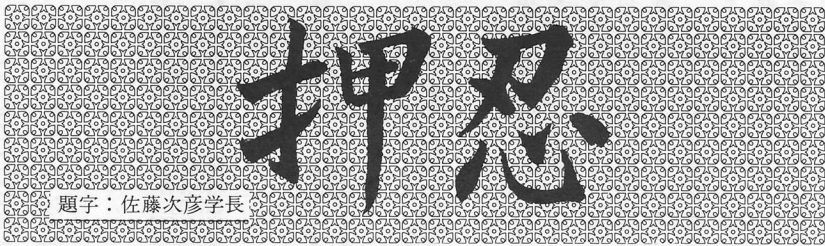


大阪工業大学應援團
團報



題字：佐藤次彦学長

発行所
大阪工業大学應援團
発行責任者 林 賢一
編集責任者 黒田 康裕
大阪市旭区大宮5丁目16番1号
TEL (06) 952-3131

團報第十五号

祝入学

特集
体育会
文化会
淀祭実行委員会



第二十一代團長挨拶

大阪工業大学應援團

團長 林 賢一



新入生諸君、御入学おめでとう
御座居ます。厳しい受験戦争を乗り
越えて来られた諸君達に、我々
は心より御祝い申し上げます。
さて、大半の諸君達にとって最
後の学生生活の場である大学生活
が始まりもう早や一ヶ月が過ぎよ
うとしています。入学前から、
勿論今でも、色々な夢や希望を持
っておられる事と思います。やり
たい事もたくさんあるでしょう。
大学というのは自由な所です。
と言うよりもむしろ、自由に使え
る時間の多い所です。この「自由
に使える時間」を、諸君は如何に使
おうとお考えでしょうか。勉強、
遊び、アルバイト。各個人によ
ってそれぞれ色々な使い方があり
と思います。しかし諸君に言いた
いののは、この「自由に使える時間」
というものを有意義に使って戴き
たい、という事です。何も大学の
講義でやっている事をすべて学び
取れ、と言っているのではありません。
それでは高校と同じです。
今までのように半強制的にはな
く、自ら何でも学んでゆく時間と
して使って戴きたいと思うので
大学の講義で学ぶ事は勿論、それ
以外に、学校の勉強をする事が義
務であった高校生活の中では学べ
なかつた事、社会に出てからは
もう学べない事を、この大学生
活の中で学んで戴きたいのです。大
学生生活とは、柔軟な思考力、何事
にも負けない気力、一つの事に向
って行きたひたすらな行動力を
養い、そして人間関係を学んでゆ
く場であると思います。
大学生活を意義のあるものにす
る為には、まず、自分の大学に誇
りを持つべきです。そして学内外
で行われる諸行事に積極的に参加
して戴きたいのです。母校愛を持
ち、全学生でこの工大を盛り上げ
発展させて行くにはありませ
んか。新入生の諸君にいきなりこ
んな事を言っても、一体どうすれば
良いのか戸惑われる事でしょう。
具体的で、一番簡単な方法として
は、クラブ活動を御勧めします。
諸君が一人でも多くクラブ活動
をする事によって、小さくは各個人
の気力、行動力、人間関係を学ん
でゆく事が出来、大きくは母校の
発展にもつながります。そして四
年間クラブ活動をやり通す事によ
って、それが自信につながり、一
生の支えになると思います。しか
し諸君の中には、クラブ活動をす

新入生諸君に

大阪工業大学應援團顧問 梶川 友義

新入生諸君、入学おめでとう。
諸君は、長い努力の末大学入試の
関門を乗り越えて、いま大阪工
業大学の学生となった。諸君に御
祝を述べると共に、今後の大学生
活について教師の立場から一言申
し述べておきたい。
まず第一に、これからの生活を
決定するのは諸君自身であつてそ
れ以外の何者でもないという事だ
である。諸君はいま自分の生活方針
を自ら決定し、そしてそのことに
責任を負うべき位置にある。も
はや諸君は保護監督を要する児童少
年ではない。自分の行動は自分が
決定しその事に自分が責任を持つ、
この自覚と決意が大切なのである。
勉学の意欲もここから湧いて来る。
勉強という作業はあくまで個人の
作業である。教師は単に学生諸君
が物事を理解するための手助けを
し得るに過ぎない。主体は学生
にあつて教師にあるのではない。
諸君が主体としての自覚を持って
積極的に理解し学びとうという
意欲を持つのであれば、如何な
る大先生の名義も馬の耳に念仏
に過ぎなくなる。諸君の積極的な
学習への意志と精神の集中力が授
業を成立せしめるのである。
第二点は、工大の学生として科
学技術の勉強習得をすすめるなか
で、先ずどの課目に重点を置か
ねばならないかということである。
これは何よりも数学、特に微分積
分を第一とせねばならぬ。複雑な

大学生活四年間を振り返って

大阪工業大学應援團

コーチ 田 中 一 夫

春風に桜の花が舞い、落ちる大学の
門をくぐられました新入生の皆
さん、御入学おめでとうございま
す。私も昨年度、母校大阪工業大
学を卒業致しまして、今年度、社
会人一年生として、新入生の皆さ
んと同じように新たな心持ちで今
春を迎えました。これから大学生
活を迎えられます新入生の皆さん
に、私の大学生活の印象と、少し
ばかりの助言を述べて私の挨拶と
致したいと思います。
大学生活を振り返ってみますと、
大学時代の四年間が、こんなにも
短いものかという印象を持ってお
ります。入学した当時のことが本
当に昨日のように覚えております。
入学する前は大学で一生懸命勉強
してやるぞ、クラブ活動も何もし
ないで勉強一筋で頑張つてやるぞ、
なんて気持ちで胸をふくらませて
いたものでした。ところが、卒業
した今日、大学でよく勉強したな
という実感は残念ながらありません。
これは、私だけでなく、ほと
んどの卒業生が感じていることだ
と思います。
それなのに、どうして四年間が
短く感じ、大学生活が充実してい
たと思えたのでしょうか。それは、
勉強以外のところにあったと思
います。それは、私の場合應援團と
いうものでした。日々の活動、春
夏の合宿、大学祭や色々な学生行
事、さらには、應援團を通して得
た多勢の先輩、後輩、友人、先生
方、私の脳裏に残っているものは
そうした学生生活でした。もし、
課外活動をするこももなく、大学
生活を送っていたら、こんなにも
四年間が早く過ぎたなどという印
象はなかったと思います。私の場
合は、勉学に於ける学生生活より
も、課外活動である應援團を中心
とする学生生活でありました。
さて、新入生の皆さん、大学
というところは、中学校や高校と
は違います。大学は大変自由なと
ころです。自由であるが故に大学

生活を充実させることができるか、
否かは、自分自身の気持ちの持ち
方次第です。ただ漠然と大学生
生活を送っていると、皆さんが卒業
する時になっても、何も心に残る
ものはないと私は断言致します。
早く自分が大学で何をやるか、何
をしたいかを見つけて行かな
ければなりません。それも自分自
身で探さなければならぬのです。
大学で何をやるかという言葉を出
しましたが、私は、アルバイトを
大学時代にすると、とか、大学
で遊び回るとなどという者もい
ますが、せっかくの最後の学生生
活、大学生活でありますから、学
生時代にしかできないものを見つ
け出してほしいと思います。
次には、その見つけ出したもの
を最後までやり遂げて頂きたいの
です。中途半端で止めてしまふこ
とがよくないということは、皆さ
んには言うまでもないことと思
いますが、これは、最近の私達若者
にとって、なかなか難しいことの
ようです。
大学生活をエンジョイし、充実
させていくためには、何度も念を
押し直すように、大学で自分の打
ち込めるもの、やるもの、したい
ものを見つけて、最後までやり通す
ことにしたいと思います。私は勉学
に打ち込むことが、はっきり言っ
てできませんでした。しかし、新
入生の皆さんが私は、勉学に打ち
込むのだと、心に決めておられる
のなら、是非とも、頑張つて頂
きたいと思います。
いずれにせよ、毎日／＼が早く
過ぎて行くように、又、新入生の
皆さんが大学を卒業する時、卒業
して社会に出た時、人から、「君
は大学で何をしていたのか。」と
尋ねられた時に、「私はこれをし
た。」と、はっきり言えるように
なつてほしいと思います。
最後に、新入生の皆さんの母校、
大阪工業大学での活躍と健闘を希
望致します。

特集

各クラブ生の声紹介

— 体育会・文化会・淀祭実行委員会 —

とまどっている

新入生諸君!

積極的に課外活動に

参加して

大学生活を

エンジョイしよう。

淀祭実行委員会

委員長 谷野晃久

新入生諸君、入学おめでとう。皆さんはいろいろな思いを胸にして入学されたことと思いますが、工大に入られたからには「淀祭」というものを知ってもらいたいです。

「淀祭」とは、いったいなんぞや? 「淀祭」とは、大阪工業大学I部の学園祭のことなのです。そのすべてを企画し、実行するのが我々淀祭実行委員会なのです。二月の中旬に於いて、第三十五回淀祭実行委員会が新しく結成され、幹部もすっかり若返りまして、新幹部一同今まで以上に楽しい「淀祭」を作ろうと燃えております。

実行委員会といいますが、なんとなく堅い人間というイメージがあるかもしれませんが、我々の場合はそういって全然ありません。実行委員一同みんな個性豊かな味のある人間ばかりなのです。淀祭実行委員会に入るとみなすっぴんが、別になんて単位がと

文化会本部

本部長 水戸康生

大阪工業大学の文化の向上をめざして文化系のクラブが集まった文化会という組織があります。

我々大阪工業大学文化会には、学研系、音楽系、芸術系とさまざまなクラブが二十八个クラブであり、その各クラブが自分達の活動をより良いものにし、工学部しかない理数系の大学にもこんな素晴らしい文化があると知ってもらいためにがんばっています。文化会行事では、自分達の仲間意識を深め、うたに行われるソフトボール大会や2年次バスハイ、十月中旬に行われる音楽祭、学祭期間中に行われる工学祭や八宝祭は、自分達の研究発表や展示などで大阪工業大学のまた違った面を世間にアピールしています。また春と夏のリーダーズキャンプでは、文化会を多く集めて、これから先の文化会についての話し合いや、文化会についての話し合いがもたれるようになり、同じ大阪工業大学の仲間と知りあふことが少なくなりました。これから先、自分達もこの文化会をよりよくしようと努力してまいります。

私達は大阪工業大学に通っている学生であり、多くの人は成人社会と目される大人であるわけですが、社会という眼から見れば大学生というだけでかなり甘く思われていると思います。大学生であるからと許され、どうせ大学生なんてと

文化会各クラブ

上方落語研究部

私達はいわゆる落研です。これは本当です。絶対にグッとして落語の他になんとなくナットウ、納豆はキライヤ、チャンチャン。他に三味線、太鼓、寄席文芸、すべて自分達でやります。これは素晴らしい事で、思っただけで涙が出てきます。(注)別に悲しいわけではございません。我が部員に聞くと「落語とは?」「人生です」

写真研究部

我々写真研究部は、写真を撮るだけでなく、出来上がった写真について討論する過程と結果を重んじる関西で数少ないクラブの一つです。年間の大きなクラブ活動としては、年三回の学外展、部展、工大展、一回生展、及び二回の学内展、新人展、淀祭展として十一月に証明写真を撮影させてもらっています。

また普段は毎週各自写真を持ち寄って批判をしあう週例会と、月一回の月例会を行っています。

電気科学研究部

こんにちは! 我が電気科学研究部はAD班、LM班、AUDI班の三つの班に分かれて活動しています。AD班は、マイクコンピュータの製作や研究、LM班は、多段インバータの使用、交流モーターの回転速度の制御研究、AUDI班は、AUDIの製作や研究を行っています。班活動以外に、春と夏の合宿、コンバ、夜間ハイキング、淀祭期間中の行事などを通して、部員の団結をはかっています。

電子工学研究部

演劇部

こんにちは! 演劇部です。我が部の主な活動は、六月と十二月に大手前女子大学演劇部と合同公演を行っています。たった二回だけなどと言わないでください。この影には、部員の並ならぬ努力が隠れているのです。(但し、この努力は、個人差が大きいですが)昨年の後期公演より、新しい試みとして、VTRを取り入れ、今年もVTRを利用し、よりおもしろい芝居を作っていきます。

応用化学研究部

我が応用化学研究部は、DO班(溶存酸素)、COD班(化学的酸素要求量)、大腸菌班、水生生物班、の四つの班から構成されており、毎月一回の淀川での豊里大橋二十四時間水質測定及び春期夏期淀川水系水質調査を中心に活動を行っています。又、その研究発表として、年一回、四月に機関誌「桜花」の発行、工学祭での発表を行っています。

機械工学研究部

囲碁部

われわれ囲碁部は関西囲碁連盟に所属しており、現在I・III部の中のII部に位置し、I部昇格を目指し日夜努力しています。

将棋同好会

私達のクラブは、現在関西学生将棋連盟に所属し、春秋二回のリーグ戦及び個人戦を戦っています。成績は残念ながらいま一つです。またクラブ内では先輩・後輩の壁がほとんどなく、和気あいあいのんびりムードが漂っています。が、もとと将棋が好きで集まっているので、勝負に関しては厳しい雰囲気のあるクラブです。

工業経営研究部

喫茶 & スナック

幸寿司

TEL 954-9306

二階座敷
卒研各クラブのコンパ
忘年会新年会に御利用
下さい。

エル

城北公園東50m
大阪市旭区中宮5丁目1-23
TEL 955-4317

木のかおりのコ-ヒ-ハウス
TOGETSU
五太東門通り
大阪市旭区中宮5丁目5-18
Tel.06-953-7613
8:00AM~10:00PM

体育会本部

本部長 高津 篤

新入生のみならず、ご入学おめでとうございます。君たちは大学生活というものに大きな期待と多少の不安を抱えていることと思います。確かに大学生になれば高校までのいろいろな制約から開放されて、大学生活の四年間は自分自身の自由な時間なわけですが、同時にこの四年間は君たちの人生にとってとても重要な時期になることは確かです。この大学生活の過ごし方によって、君たちの人生が大きく変わってくるはず

です。それでは、この大学生活を有意義に送るにはどうすればよいでしょう。勉強だけに時間を費やそうと思っている人もいます。アルバイトをして、思いきり遊んでやろうと思っている人もいます。

体育会各クラブ

剣道部

我々剣道部は、毎年のことですが、人数が少ないのですが、噂に聞くように、他大学の武道系のクラブのように上下関係の「恐さ」というものはありません。武道系ですら、最低限の礼儀をわきまえて、部員一同道場を人間形成の場として真剣に剣道を学び、最終的な目標として全日本出場を目指して稽古を積んでいます。

航空部

「夢」 「出発」 「離脱三百メートル」 四十分後、まだ俺は上昇気流の中で旋回していた。高度はもう八百メートルを越えている。今、動力のないグライダーは、雲の間を自由に翔ぎ、廻り、旋回する度に長く白い翼は、青空に突き刺さり、光を受けて「キラッ」と輝く。自分より下の所で鷲が回っている。もう気分は最高潮、とそこで目が覚めた。

サッカー部

ばくらは、なごやかで、上下関係

楽しいクラブ、大学生活をタスクにこなすために我がスキークラブにみんな集合しようぜ！試験の資料もバツチリ、俺たちみんなを待っています。

ワンダーフォーゲル部

我がクラブでは、自然を背景に幅広い活動を行っています。例えば登山、スキー、サイクリング等で、場所は山岳地帯、ゲレンデ、南国のビーチに至るまで実に様々です。また、規律を第一とし、団体生活を通して部員各人の向上に力を入れ、他方、合同リベンジ、合コン等、対外交流も広く行っています。

準硬式野球部

新入生諸君、入学おめでとう。我が準硬式野球部は、現在春のリーグ優勝に向かって練習しています。我が部の特色とはとても明るく、練習中はきびしく、練習が終わるとみんな和気あいあいとしています。野球が好きなら誰でも、淀川河川グラウンドに見学に来て下さい。

空手道部

空手道部というたいへん恐ろしいイメージがあるでしょうが、我が部はそんなイメージは決してありません。空手は武道ですが、さすがに練習は厳しいのですが、脳率的で密度の濃い練習を行っています。そして練習を離れるとたいへんアットホームで楽しい部で、且つ心身共に鍛えられる素晴らしい部です。

柔道部

新入生の皆さん御入学おめでとうございます。柔道部は毎日午後四時半から五時半まで道場で練習をしています。主な活動は関西学生柔道体重別選手権大会、全日本理工科系大会、関西学生柔道大会、新人戦です。また冬休みには、柔道部全員でアルバイトなどとしていきます。新入生の皆さん、柔道部をよろしく。

正統少林寺拳法部

今アームの「少林寺」、正統少林寺拳法部が大阪工業大学にもあります。是非我がクラブに入部してスライムを目指そう。一日二時間、シーズン中半の練習で少林寺拳法が身につく。初心者も卒業までに三段取得可能、是非一度見に来て下さい。

不動禅少林寺拳法部

最近少林寺拳法部がブームを呼んでいます。我が不動禅少林寺拳法は、映画の中に出てきたように寺の修行の一つとしての流れをもち、そして現在では一つの武道として確立しています。諸君も我々と一緒に練習して、華麗な技を身につけようではありませんか。

水上競技部

我が水上競技部は、個性豊かな人材を求めています。目下、部員数約十五名、有力な四回生達達の卒業した今、若いビッチリした肉体を求めています。

カヌー部

新入生のみならず、入学おめでとうございます。これから四年間の大学生活はどのようなものにしていくかと思えます。勉強、バイト、オット忘れちゃいけないカヌーなんかやってみませんか（ちなみに部員歓迎）。ともあれ悔いのない四年間にして下さい。

ハンドボール部

ハンドボールは単純じやないし、考える要素がいくつもある。やればやる程面白くなる。その前のプレーが次のプレーにある意味を持たなければならぬ。

ゴルフ部

新入生の皆さん、いかがお過ごしですか？さて皆さん、あなたたちに残された青春時代もあと四年間しかありません。この最後の四年間に思い思いの思い出を作るためにゴルフクラブへの入部をお勧めいたします。あしからず。

バドミントン部

我がバドミントン部は、大学日本一をめざして日々の練習に励んでいます。大学日本一をめざして、練習はきつくて苦しい。しかしやる気と根性があれば誰にでもできる楽しいスポーツです。さあ新入生の皆さん、我々とともに大学日本一を目指してがんばろう。

日本拳法部

大学で武道系といはきびしいとか恐ろしいとか誤解されがちですが、我々日本拳法部の練習期間は一年に約五ヶ月、練習時間は五時から七時前まで、自分の時間は十分に持つことができます。部の雰囲気は工大体育会の中でも一番ミリアリなもので、日本拳法部独特のもので、日本拳法部知らない人は多いですが、いつでも気軽な気持ちで見学に来て下さい。

ラグビー部

ラグビーというスポーツは暴力的と思われがちであるが、ラグビーの試合を見たことのある方は、ラグビーというのは真に紳士的なスポーツであるということがわかったと思います。例えば試合日時は天候に左右されません。その理由は、紳士は一度約束すると、どんな障害があっても約束を守るということに基づいているからです。

卓球部

我々卓球部は、活動中こそは練習内容や先輩、後輩の上下関係も厳しいが、一旦練習が終わると部員全員が打ち解け合い、みんなでマージャンやアルバイトをしたり、合コン、合ハイを行ったり

淀都戦を応援、観戦しよう！

今年恒例の淀都五大学（電通大、大経大、大産大、桃山大、工大）総合定期戦が開かれます。我が大阪工業大学は、昨年惜しくも二位だった為、今年は総合優勝を是非とも達成したく思っており、日頃の成果を十分発揮できるようにみんなで応援しよう。

主催校 大阪電気通信大学

- 5・28 開会式 於電通大
- 5・28 空手道部 於電通大
- 5・28 硬式蹴球部 於電通大
- 5・28 硬式蹴球部 於工大
- 5・28 軟式蹴球部 於電通大
- 5・28 陸上競技部 於電通大
- 5・28 於服部競技場 於電通大
- 5・28 サッカー部 於電通大
- 5・29 合気拳道部 於電通大
- 5・29 柔道部 於電通大

して、部活動以外の部分においても、チームワークのとれた親しみやすい部です。

洋弓部

我々、大阪工業大学洋弓部は、総部員数25名です。現在、新レングス造成のため淀川河川敷に仮設レングスを設け、色々な問題にもめげず全員一丸となってリーグ戦一部優勝を目指して頑張っています。

ボクシング部

ボクシングは、冷静と大胆、機敏と粘りのスポーツである。ボクシング程激しく男らしいスポーツは他に例を見ない。

パチンコのデパート

千林会館

お客様本位の店
地下鉄千林大宮駅より
北へ50m

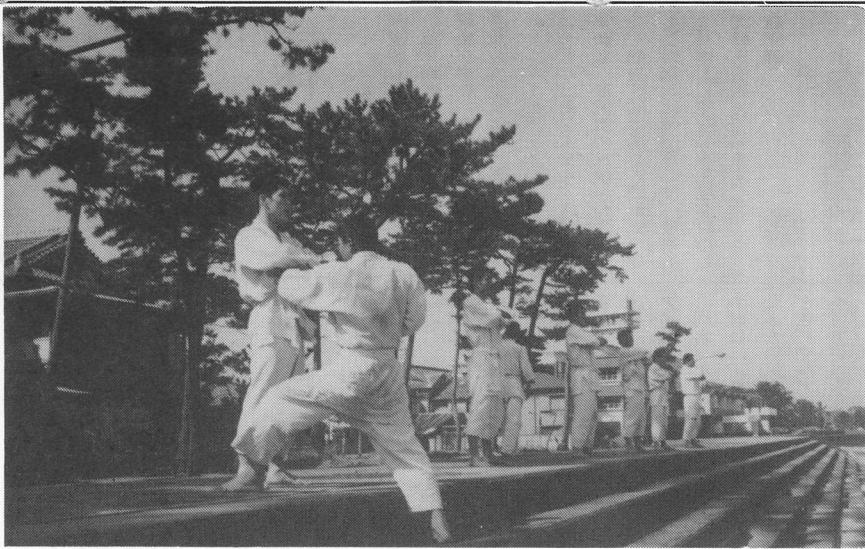
TEA ROOM
まるぐりと
PHONE (954)9478

ALTEC が鳴る
MODERN JAZZ. FUSION
NEW MUSIC
COFFEE & CURRY
OF COURSE

オブコースは池田銀行向いです。

春期合宿を終えて

期間 三月十九日～二十六日
場所 三重県度会郡二見町



春期合宿感想

二回生 三崎圭三

今回の春期合宿は、自分にとって二回目の合宿であった。一度夏合宿を体験しているの、合宿というものはどういふものであるかというところは理解できていたが、やはり、合宿に対する不安というものはなくはなかった。

自分は応援団の組織の中では、旗手とリーダー部に属しており、これらにおける個々の修得事も自分にとってはなかなかむづかしいものであった。例えば旗手部における自分個人の目標は、大団旗のエル一分三十秒以上、又最低連続五回のエルがあった。そして、リーダー部では歌五曲の振りを完全に修得する事と、型を一つ(自分はドンク拍子)覚える事であった。以上の事については自分なりに目標達成ができたと思っているが、やはり今のままで妥協するのではなく、それ以上に又自分なりの目標をたてて努力していこうと思う。

最後に、この合宿では学ばなければならぬ点が多い。へん多かつたが、自分なりに修得できたと思う。これから合宿で学んだ事を大切にして新入生の指導をしていきたいと思う。

生活面の規律の中に、禁酒禁煙を誓っているの、タバコを吸えないのが、大変残念だ。しかし合宿である以上当然の事として認識している。

合宿日誌より

三月十九日(出) 晴れ
とうとう合宿地である。二見浦にやって来た。まあ何はともあれ、ベストを尽くすしかない。
もう春である。ミニスカートの観光客が多くなったから。

生活面の規律の中に、禁酒禁煙を誓っているの、タバコを吸えないのが、大変残念だ。しかし合宿である以上当然の事として認識している。

三月二十日(日) 晴れ
砂浜での稽古は、足がとられて思い通りに走れない。早朝では、まだ体が慣れないが、柔軟体操では、硬い体がより曲がらない。ただ一日の稽古が終わると砂塗れになってしまう。風呂の時間が大変楽しんだ。

ミーティングの時間の正座も満ちた。今日の午後、三崎君は、やはりマラソンであった。一時は三木も、広井先輩も抜けたのですが、後半で追抜かれてしまった。しかし、最後まで走り抜けて、何か自信ができた。

昭和五十八年度

団員紹介

團長	IC 4	林 賢一	リーダー部	IC 2	三木 豊
副團長・会計・情宣部長	IA 4	倉田 伸一	ID 2	林堂 猛	
リーダー・渉外部長	IK 4	忽那 康則	IB 2	岩本 芳浩	
副團長・旗手部長	ID 4	広井 孝彦	IA 2	今西 聡	
総務・プラスバンド部長	IE 3	黒田 康裕	旗手部	中西 隆雄	
			IA 2	勝志	
			IB 2	奥本 俊樹	
			IB 2	三崎 圭三	



〔写真〕右より 忽那康則、倉田伸一
林 賢一、広井孝彦、黒田康裕

募集

應援團本部員

我々應援團では、活発に行動するため広く団員を募集しています。

大阪工業大学應援團本部

定食の店

善味

うまくて
ボリュームたっぷり!

TEL 952-0982

馬仔

中宮工大前店 TEL 954-5556

1F 喫茶・軽食

2F 麻雀

＝オールナイト営業＝

日替り「おめん定食」

お好み焼他

おめん

(小宴会に持ってこいの店)

営業時間: 午後6時-午前2時迄

中宮4丁目 高速道路下

TEL 954-6477

パチンコ
アレンジ

大丸会館

新装開店

大工大生のアイドル

大阪工大正門前通り TEL. 952-2854

創業八十年の歴史を誇る

高級陶磁器

和・洋・陶・ガラス食器

花器・割烹・贈答・印入記念品

田中陶器(株)

旭区千林商店街中央交番所前

TEL 大阪(06)951-4247